

第19回 パネル展と講演会

大正ロマン、昭和レトロのモノがたり Ⅱ —消え去った風景、忘れられた施設—

昨年に引き続き同じテーマ・PARTⅡとして開催します。かつてはどこにでも見られたけれども、気が付くとなくなってしまった大正・昭和の風景や産業遺産をパネルで紹介します。これらのモノや風景と一緒に、私たちは、かつての昭和・大正時代にあったぬくもりや人とのつながりなど大切なものも捨て去ったかもしれません。懐かしい街の風景や大正・昭和の暮らしから、便利になりすぎた現代の生活を見直したいと考えています。ご来場をお待ちしています。



木炭燃料バス
出典：HP jp-autoauction.net/car-hist



G型自動織機の生産の様子
トヨタ産業技術記念館蔵



聚楽園大仏



名古屋テレビ塔



タイガー手廻し計算機
名古屋都市センター



三菱ラジオ



東山給水塔

■ パネル展 入場無料

開催日：2025年1月28日（火）～2月16日（日）10:00～17:00

休館日：2月3日（月）、2月10日（月）

会場：名古屋都市センター11階まちづくり広場

■ 講演会 入場無料

開催日：2025年2月9日（日）13:00～16:30

会場：名古屋都市センター11階まちづくり広場内ホール

講演：「水でたどる名古屋の歴史」「戦後復興のシンボルとなった名古屋テレビ塔」「昭和の汽車旅と愛岐トンネル群の保存と活用」（詳細裏面）

主催：中部産業遺産研究会

共催：公益財団法人 名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター

後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会

当パネル展は公益財団法人大幸財団の助成を受けています

大正ロマン、昭和レトロの世界へどうぞ

中部産業遺産研究会のパネル展・講演会

■パネル展示 常時開催中

I 街の風景

- ・ 名古屋市水道の歴史、 東山配水塔、稲葉地配水塔、名古屋テレビ塔、名古屋駅界隈、聚楽園大仏、クジラ池噴水、 筑港の3本煙突、木炭自動車名古屋港跳上橋、名古屋港人造石護岸、武豊転車台、愛岐トンネル群道路照明ナトリウムランプ、自動車始動クランク・腕木式方向指示器

II 仕事の風景

- ・ そろばん、計算尺、手回し計算機、電卓、百々貯木場、宝地池円筒分水、運河沿いのデリック、座繰り製糸、多条繰糸、千歯こき、発動機と耕耘機軍手製造機、G型自動織機

III 暮らしの風景

- ・ ラムネ、テープレコーダー、 ツルレコード、 電気炊飯器、名古屋放送局、受信用真空管、三菱電機電気の家
- ・ **関連した実物展示もご覧下さい**

■講演会 (入場無料、申込み不要)

開催日：2025年2月9日（日）13:00～16:30

講演内容：

- ・ 「水でたどる名古屋の歴史」
馬淵幸雄氏 （元名古屋市職員）
- ・ 「戦後復興のシンボルとなった名古屋テレビ塔」
大澤和宏氏 （名古屋テレビ塔（株）社長）
（中部産業遺産研究会 会員）
- ・ 「昭和の汽車旅と愛岐トンネル群の保存と活用」
山田 貢氏 （中部産業遺産研究会 会員）

□会場へのアクセス

JR・名鉄・地下鉄名城線「金山総合駅」南口
から徒歩1分 金山南ビル11階

□問い合わせ先

中部産業遺産研究会 パネル展幹事 渡辺治男
TEL 0564-24-8335
メール daphne597388@ybb.ne.jp

・名古屋都市センターへのアクセス

